

こばやし りょうた
小林 嶺太 捕手（3年）

光屋
甲子園だより



明るい笑顔が特徴の控え捕手。春のセンバツでは、ボールボーイとして甲子園を経験した。今夏、初めて背番号をもらい、

投手の調子に気配る

選手として再び聖地に立つ。県大会ではフルペンキヤッチャーを務めることが多く、投手陣に「球伸びてるよ」「気持ちいいな」と、鼓舞していた。大阪入り後もう投手の球を受け、調子を確認。「渡邊が夏バテしてる。大丈夫かな」と注意深く気を配っている。

（宮城県・古川東中出身
160センチ、71キロ、右投げ右打ち）